

自由ってなんだろう



「自由は
「楽ができる」ということでもない

「自由は

自由とはまわりのことを気にせずに
好きなようにふるまうことではあります。
人間は自由なのだから
何をしてもかまわないと考へていては
それは自由の意味をはきちがえています。
自由とは
「好きほうだいになんでもできること」
ではないのです。

あなたがもし毎日のくらしの中で
「考えるのがめんどうだ」
「人の言うようにしたほうが楽だ」
「言われてからやるほうが楽だ」
と、思っていたなら
それは
自分で考へ、判断し、行動できる
という自由を大切にしていない
ということです。



「自由は
「自分勝手」とはちがう

自由とはまわりのことを気にせずに
好きなようにふるまうことではあります。
人間は自由なのだから
何をしてもかまわないと考へていては
それは自由の意味をはきちがえています。
自由とは
「好きほうだいになんでもできること」
ではないのです。

自由だからこそできることがある



いま、あなたは自分の船で大海に出ようとしている。
あなたは自分で考え、判断し、行動することで自由にこの船を動かすことができる。
しかし、大海に出ればいろいろなことが起こるにちがいない。
あらしもある。風のない日もある。
そのときも、自分で考え、判断し、行動していかなければならぬ。

自分を律するということ



自由という風を受けて
大海に船を進めたあなたは
広い広い海を自由自在に旅することができる。
しかし、あなたは目的の港まで
確実に、そして安全に
かじ取りしていかなければならぬ。
自分の船を
うまくコントロールしていかなければならぬ。
——自分を律するとは、
つまり、そういうことなのだろう。
あなた自身の意志で、考え、的確に判断し
結果に責任をもつ覚悟で行動する。
そしてあなたの船は、目的の港に近づいていく。

責任をもつということ

「人にめいわくをかけない」ということは
「人に対する責任」です。
では、人にめいわくがかからなければ
何をしてもいいのでしょうか。
そうではありません。
わたしたちにはもうひとつ
「自分自身に対する責任」があるのです。

わたしたちは人間として生きています。
そして人間として成長しなければなりません。



◆自由や責任について考えたことを書こう。

どうとく
道徳の時間で

_____で

あなたの自由な思いを
かがやかせるために
自分に対する責任をもとづく